

障害児保育	2年 前期	演習 2 単位	担当教員名	小 玉 幸 助
	卒選 幼必 保必			
授業のテーマ及び到達目標 ① テーマ：心身障害児についての理解とその援助の仕方を学ぶ。 ② 目標：心身障害児及び軽度発達障害児の特徴が分かり、それらの保育について理解する。 ・障害のある子どもの保護者及び家族への支援の在り方や関係機関との連携方法について理解する。				
授業の概要 近年、保育現場では様々な保育的ニーズをもつ子どもが多くなり、保育者は障害のある子どもに対する理解と適切な対応が強く求められている。授業では、心身に障害をもつ子どもを理解するとともに、保育者として必要な障害の理解や障害のある子どもとの接し方を中心に学んでいく。また、障害のある子どもの保護者及び家族への支援の在り方を学んでいく。				

授業計画

コマ	項 目	内 容
1	イントロダクション 障害児保育の理念	・講義の目的と目標 ・障害児保育の形態 ・障害の概念 ・障害児保育の意義
2	障害児保育の歩みと現状	・保育所及び幼稚園の現状と課題 ・障害児保育の先駆け、萌芽、展開、多様化、再編
3	知的障害児の理解と援助	・知的障害とは ・知的障害の原因、分類、特徴 ・知的障害児への対応
4	肢体不自由児及び病虚弱児の理解と援助	・肢体不自由児及び病虚弱児の概念 ・肢体不自由児及び病虚弱児との関わり方
5	言語障害児の理解と援助	・言語障害児とは ・言語障害児の原因、分類、特徴
6	視覚障害児及び聴覚障害児の理解と援助	・視覚障害児及び聴覚障害児とは ・視覚障害児及び聴覚障害児の発達と保育
7	発達障害児の理解と援助 ①	・注意欠陥多動性障害 (ADHD) とは ・学習障害 (LD) とは ・ADHD 及び LD への対応
8	発達障害児の理解と援助 ②	・広汎性発達障害とは ・広汎性発達障害児への対応
9	障害児保育の計画と実際	・障害のある子の保育の視点 ・障害児の保育と指導計画 ・個々の発達を促す生活・遊びの環境
10	子どもの心の健康と発達援助のまとめ	・障害のある子どもの評価 ・障害のある子どもの保育記録 ・専門機関との連携
11	気になる子どもの理解	・情緒障害の定義と種類 ・未熟児の定義と種類 ・てんかんのある子どもへの対応
12	障害のある子どもの現状と課題	・保健、医療における現状と課題 ・福祉、教育における現状と課題
13	障害児保育に関する関係機関との連携	・地域の専門機関との連携 ・地域の社会資源との連携
14	障害のある子どもの保護者への支援	・保護者における課題 ・障害のある子どもと家族 ・障害のある子どもの親子関係 ・保護者への支援
15	保護者の声から学ぶ	・保護者の手記から障害児への理解を深める ・障害児をもつ保護者の気持ちを理解する
定期試験	15コマ終了後に筆記試験を行う。	
テキスト	「障害児保育」渡部真一、本郷一夫、武藤 孝 編著 北大路書房	
参考図書	上中修編著『Professionalを目指す保育者論』教育情報出版. 2018.	
教員の評価方法	授業態度 (10%)、筆記試験 (90%)を総合して評価する。	
準備学習等履修上の留意点	演習後、レポートを提出する。その日の授業内容をテキストで確認する。	